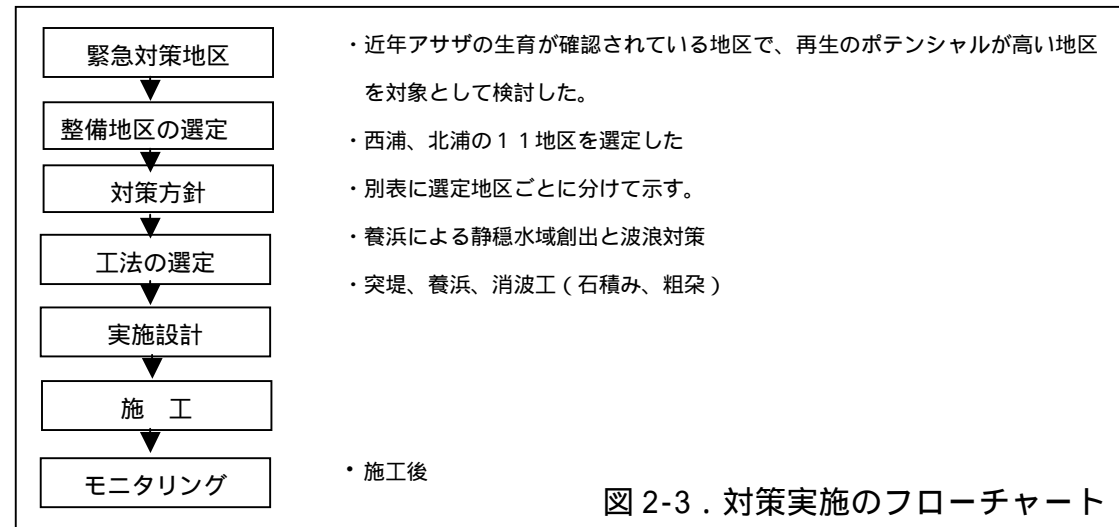


2.2. 緊急保全対策整備地区の選定

(1) 概要

湖岸植生帯の緊急保全対策の実施フローチャートを下図に示す。



(2) 緊急保全対策整備地区の選定

緊急対策地区の選定は、将来的にアサザの大群落の復元の可能性が高いところとして右表に示した近年アサザが確認されている34地区から選定することとした。

選定条件
1) 現在アサザが生育している地区
2) 現在はアサザの生育が確認されていないが、比較的波浪が小さく、湖棚が広いなどの生育条件が整っている地区のうち、過去アサザが生育していた地区及び過去に生産された種子の発芽・定着が期待できる地区

その結果、右表の34地区のうち18地区を以下の理由により選定した。

- 18地区
- 西浦9地区：近年アサザが確認された地区 (注1)
 - 北浦3地区：近年大規模なアサザ群落を確認された地区
 - 河道部6地区：アサザを船舶の航行により発生する走行波から守る地区

(注1)

- ・西浦において、選定条件をもとに対策地区を選定すると10地区となるが、浮島地区(No.2)は現在のアサザの生育状況、保全環境が良好なため、対策は行わず、モニタリング調査を実施することとした。

また、緊急対策対象18地区の内、河道部6地区は、その後のモニタリング調査により、

- ・アサザ植生がヨシ帯などに囲まれている
- ・モニタリング調査結果では、生育状況が維持されている

などから、継続的にモニタリング調査を実施し、監視しつつ管理することとした。

残る12地区の内、荒宿地区は別途波浪対策で実施したため、最終的には緊急保全対策は11地区で実施した。各地区の整備目標や実施内容については、表2-1.に一覧表を示した。

表 2-1. 緊急保全対策整備地区の選定一覧表

地区No. 及び地区名	河川	位置 [km]	アサザ生育状況 (占有面積[m2]) 2000年	緊急保全対策実施地区の選定条件	
				実施地区	選定条件
1 境島	西	右岸 0.25	0		・1990年代に大きなアサザ群落が見られた地区 ・湖棚が広いなど生育環境が整っている
2 浮島	浦	右岸11.00	800		(モニタリング) ・現存するアサザ群落の規模が大きい地区 ・和田岬により守られ、波浪の影響が小さい
3 古渡		右岸21.25	0		・1990年代には最も大きいアサザ群落の一つであり、現在でも多くの実生が見られる地区 ・波浪の影響が小さい
4 鳩崎・余郷入		右岸24.75 ・25.00	0		・1990年代には大きなアサザ群落が見られ、現在でも多くの実生が見られる地区 ・波浪の影響が小さい
5 石田		中岸 4.25	0		・1990年代のアサザ群落の規模は小さかったが、1990年までアサザが生育していた地区 ・波浪の影響が小さい
6 根田		中岸11.50	4000		・現存するアサザ群落の規模が最大級で、1990年代においても最も大きい群落が見られた地区の一つ ・湖棚が広い
7 石川		中岸35.00			・1990年代のアサザ群落の規模は小さかったが、アサザやオニバス等のシードバンクが期待できる地区 ・波浪の影響が小さい
8 永山		左岸 0.50	750		・現存するアサザ群落の規模が大きい
9 麻生		左岸 2.00	4000		(波浪対策およびアサザの保全)
10 荒宿		左岸14.00	0	別途波浪対策で実施	(波浪対策の検討)
11 大船津	北	左岸 0.75	50		・現存するアサザ群落の規模は小さいが、1990年代ではアサザ群落の規模が最も大きい地区の一つ ・湖棚の狭い北浦の中にあつて、比較的湖棚が広い
12 爪木	浦	左岸 3.50	150		・アサザ群落現存地区
13 中		左岸 9.50	0		
14 武井		左岸14.50	50		(漁港により守られている)
15 札		左岸18.00	0		
16 井の埦		左岸20.50	0		
17 梶山		左岸22.00	64		・アサザ群落現存地区
18 大島	北	右岸 8.00	36	モニタリング	
19 三島	利	右岸 8.25	32	モニタリング	
20 十番	根	左岸 0.75	0		
21 あやめ	川	左岸 3.75	0		
22 芝宿		左岸 5.25	0		
23 横須賀		左岸 5.50	20	モニタリング	
24 根三田	鱒	左岸 2.25	0		
25 川迎	川	左岸 4.75	0		
26 附洲新田	逆外	右岸 1.00	132	モニタリング	
27 一本松	浦浪	左岸 0.75	0		
28 福島		左岸 4.75	0		
29 小見川	常	右岸 9.25	0		
30 真崎	陸	左岸 9.00	0		
31 息栖	川	左岸 9.75	2	モニタリング	
32 門脇		左岸10.00	0		
33 息栖西		左岸10.50	6	モニタリング	
34 賀村		左岸11.75	0		

：整備実施地区

出典：「第2回 霞ヶ浦湖岸植生帯の緊急保全対策評価検討会」資料5-1(P2)

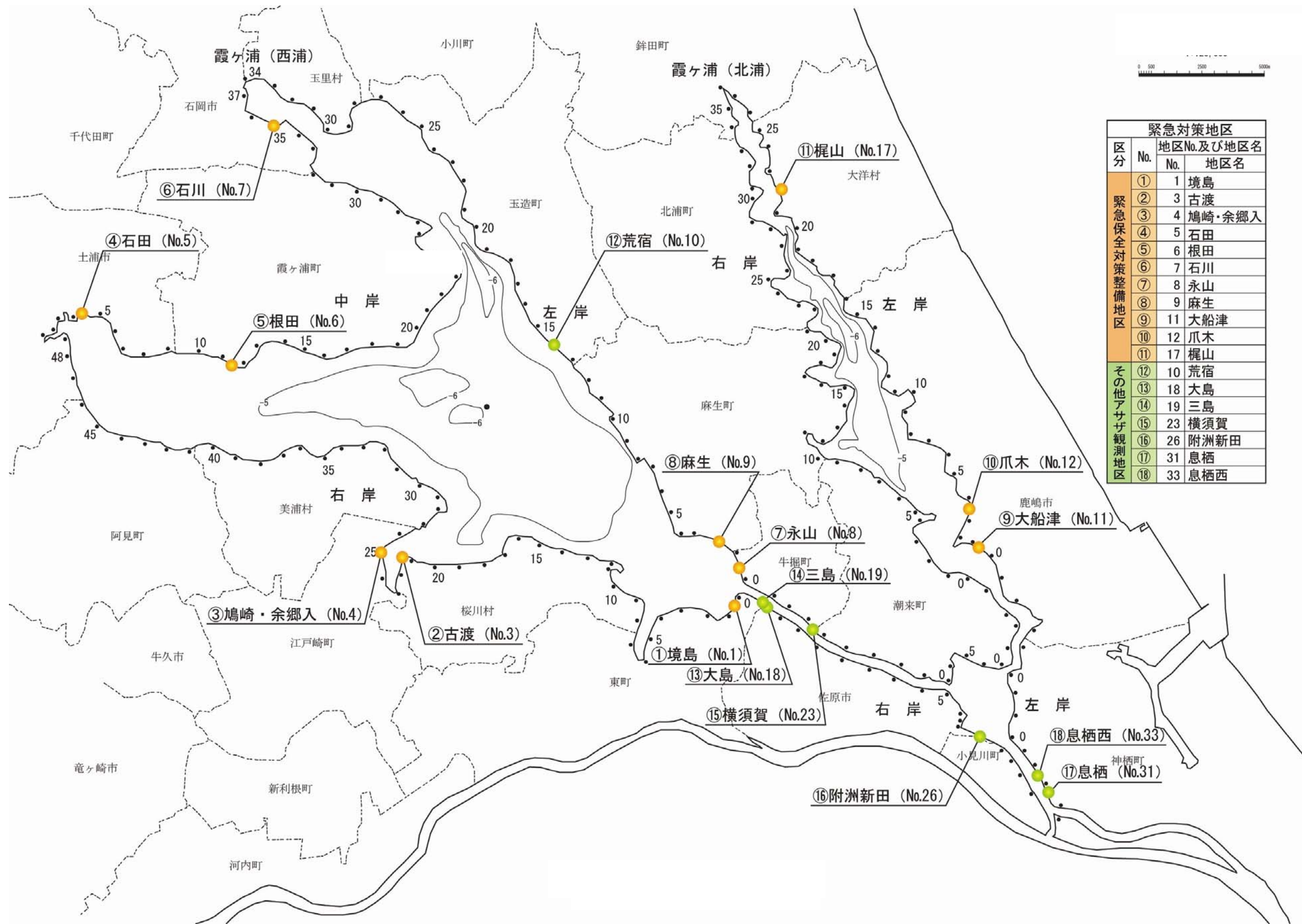


図 2-4 緊急保全対策整備地区およびアサザ観測地区の位置図

出典:「第2回 霞ヶ浦湖岸植生帯の緊急保全対策評価検討会」資料 5-1 (P11) より作成